

令和2年第2回川崎市議会臨時会

請願陳情文書表

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
5 1	2. 4. 16	川崎市議会議員の報酬 および賞与について、 時限的に減額をしてコ ロナウイルスにより社 会的影響を受けた市民 への支援に充てること に関する陳情	高津区 在住者	コロナウイルスの影響により、①仕事を失われた市民、②収益が大幅に減額された市民、③先行き不安な市民が多くいるのが現状です。 本市の平均所得 407 万円（2019 年度（令和元年度））の人たちの多くが大幅に所得が減額される事態になり、川崎市議会議員が年間報酬額である約 1,400 万円を全額受け取ることに、疑問を感じる市民は多くいるはずです。 国会議員が報酬の削減に向けて動いているのに、市民とより近い関係である市議会議員の報酬が削減されないことに、社会通念上疑問に感じます。 川崎市議会議員の報酬及び賞与について時限的に減額をして、コロナウイルスにより社会的影響を受けた市民への支援に充てることについて、是非とも前向きな御検討をお願い申し上げます。	総務委員会

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
5 2	2. 4. 21	市の横暴な対応問題と 中原区上小田中の騒音 問題の改善を求める陳 情	中原区 在住者	自動車修理工場の3階屋上作業場は、壁がなく大きな騒音が漏れ出るため、行政指導で「騒音作業の際、18 時前はシャッターを閉める、18 時以降は作業をしない」と決まるも、2 年たった今も守られず、故意に一日中開けた状態で、夜の作業もあり迷惑を被っている。市と事業者が決めた行政指導を守るよう訴え続けている。 2月6日の環境委員会で市は、「騒音に問題はない」とするも、巧妙な論点のすり替えがあり、「陳情書の騒音」について話し合われておらず、虚偽発言、偽証、隠蔽、矛盾等があり、でたらめであることを立証する必要があった。 こうした状況から、行政指導の内容が守られていないため、市は行政指導を行い、騒音の改善について、しっかり指導してほしい。また、2月6日の環境委員会において、市側の説明が虚偽発言、偽証、隠蔽、矛盾等があり、でたらめであるため、訂正してください。	環境委員会